

「がんりゅう」 博多港に向けて緊急出動

平成29年4月24日、博多港箱崎ふ頭に係留中の貨物船で火災が発生。

翌4月25日に鎮火しましたが、船体の大部分が沈没し、博多港内で油の浮遊が確認されています。

福岡市からの支援要請を受け、九州地方整備局関門航路事務所の清掃兼油回収船「がんりゅう」が、浮遊油の防除作業を行うため、4月27日に博多港に向けて出航しました。



「がんりゅう」による 浮遊油の防除作業

平成29年4月28日の清掃兼油回収船「がんりゅう」の防除作業状況をお知らせします。



油の浮遊状況



油吸着マットの投入状況



スキッパーによるマット回収状況



油の放水攪拌(かくはん)状況

注1) 油吸着マットとは、危険物(油・酸他)を吸収する材料です。

注2) スキッパーとは、ゴミ等をすくい上げる装置です。

注3) 放水は、油を海中に拡散・分散させ自然浄化を促すために行います。